



阿蘇医療センター広報誌

ご自由にお持ちください

特集

新年のご挨拶



Contents

- ・事業管理者挨拶 P2
- ・医局だより P3
- ・外来診療のご案内 P4
- ・薬剤部だより P5
- ・看護部だより P6
- ・トピックス P7
- ・お知らせ P8

vol. **13**
2020. 02

事業管理者挨拶

令和2年が明けました。

今年の8月には国道57号線新ルートと阿蘇大橋の開通が、年度内にはJR豊肥線と国道57号線の開通が予定されています。地震後約4年を経てようやく阿蘇圏域の交通インフラが整うことになります。利便性の回復と同時に人の流れも戻り、地域全体が以前にも増して活気づくような期待感があります。

さて、医療・介護の世界におきましては、2025年（令和7年）を目途に医療政策に関する動きが活発になってきました。

地域医療構想、医療従事者の働き方改革、医師偏在対策を柱にその推進に向けた具体策の検討が進捗しております。地域医療構想については、期限を設けた各調整会議の議論を促す動きがあり、働き方改革に関しては、医師の働き方を中心に4月の診療報酬改定にも評価事項として反映することが提案されています。医師偏在対策については、本県では熊本県・熊本大学病院の尽力で、地域医療連携ネットワークによる医師派遣システムが構築されるなど、地域医療の支援体制が整備されてきております。

このような大きな流れの中、阿蘇地域におきましては高齢化率上昇をふまえて、第7次阿蘇地域保健医療計画で、糖尿病及び認知症を主疾病として治療・予防・支援等への取組みのほか、特定課題の医療施策として、「在宅医療の推進」が掲げられています。これと並行して当院は昨年、熊本県が県下二次医療圏ごとに1ヶ所設置する『地域在宅医療サポートセンター』の指定を受け、阿蘇郡市医師会と協力し「阿蘇中部在宅医療サポートセンター」を設置しました。同センターの運営組織は、医療・介護・保健・福祉・行政の多機関多職種の関係者と住民代表で構成されており、熊本県が定めた取組み必須項目に沿った事業計画をたて、元年度当初から活動を開始したところです。この事業を機に、開設した歯科口腔外科の機能も活かし、医療（医科歯科）と介護の連携を進展させ、住民ニーズに合った環境構築を図ることとしております。

また本年4月からは、『高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施』が自治体主体で進められることとなりますが、当地域の在宅医療サポートセンターの事業推進は、この一体的実施の事業内容とも連動して成果が得られることが期待されます。

当院は地域医療拠点病院として、医療をはじめとした多様な需要に向き合い、環境変化に適応した医療機能を整備・維持していくことを目指してまいります。

関係各機関の皆様には今後ともご指導ご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

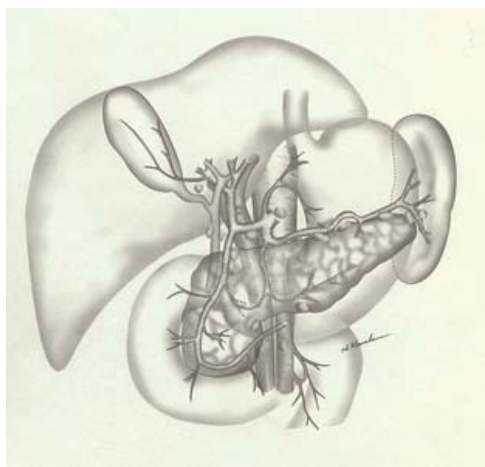
令和2年1月23日

阿蘇市病院事業管理者
阿蘇医療センター 院長 甲斐 豊



消化器外科 古閑 悠輝 医師

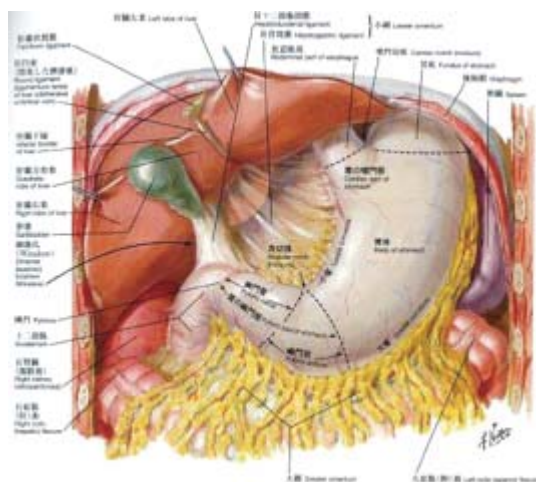
当院に赴任しまして10ヶ月が経過しました。現在常勤1名と熊本大学病院消化器外科からの非常勤医師の協力のもと消化器・外科疾患の良性疾患から悪性腫瘍、救急疾患まで診療を行っております。昨年4月の赴任から約半年間の間で22例（新規＋継続）の化学療法、胆石や鼠経ヘルニアなどの良性疾患が中心ですが23件ほどの手術を行っております。緊急手術の行える体制は現在整っておりませんが、胆嚢炎や虫垂炎など救急疾患も阿蘇地域での治療を希望される患者様には、可能な症例では保存的治療を行ったのち手術を行うなどしてできる限りの対応をしております。消化器癌のような集学的な治療が必要な疾患も熊本市内の高次医療機関と連携を取りながら術後のフォローや、化学療法の継続なども積極的に行っております。



また多職種スタッフとの連携を取りながら緩和治療を、熊本大学病院消化器内科の非常勤の先生方と協力しながら消化器疾患（憩室炎や消化管出血、膵炎、大腸ポリープなど）の入院診療にも対応しております。

消化器は食道、胃、大腸、肝臓、膵臓、胆嚢など多くの臓器があり、症状も様々です。どんな疾患も早期発見、早期治療が重要になります。ちょっと食欲がない、おなかが痛い、便秘、体重が減ってきた、最近検査を受けてないなあ・・・などなど何か些細なことでもありましたらいつでもご相談いただければと思います。

消化器・外科領域においては診断、治療（手術、化学療法）、また治療困難になった場合の緩和治療も含め阿蘇地域で完結できるような医療を提供できるよう日々取り組んでいる次第です。今後とも阿蘇の患者様のためよりよい医療が行えるよう精進してまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



●外来診療体制

診療科	月		火	水	木	金	土
内科	午前	湯本 信也 國友耕太郎	國友耕太郎	湯本 信也	國友耕太郎	湯本 信也	休
	午後	休	湯本 信也 (在宅酸素療法外来のみ)	休	休	休	休
脳神経外科	午前	甲斐 豊	甲斐 豊	休	甲斐 豊	甲斐 豊	休
	午後	甲斐 豊	甲斐 豊	休	甲斐 豊	甲斐 豊	休
循環器内科	午前	木村 優一	木村 優一	宮本 信三	岩崎 貴士 〔熊大病院循環器内科〕	宮本 信三	休
	午後	木村 優一 (通院時無呼吸器治療外来のみ1400~1600)	休	休	休	休	休
小児科	午前	橋山 元浩	樫村 哲生 (第1火曜除く) 永田 裕 (第1火曜) 〔熊大病院小児科〕	橋山 元浩	橋山 元浩 (第2・3木曜除く)	橋山 元浩	休
	午後	橋山 元浩	樫村 哲生 (第1火曜除く) 永田 裕 (第1火曜) 〔熊大病院小児科〕	橋山 元浩	橋山 元浩 (第2・3木曜除く)	橋山 元浩	休
小児科 専門外来	午前	休	休	上土井 貴子 (第2・4水曜)	永田 裕子 (第3木曜) 岩井 正憲 (偶第2木曜) 鍛田 直美 (奇第2木曜)	休	休
	午後	休	休	上土井 貴子 (第2・4水曜)	永田 裕子 (第3木曜) 岩井 正憲 (偶第2木曜) 鍛田 直美 (奇第2木曜)	休	休
脳神経内科	午前	休	休	松原崇一朗 (第1・3・5水曜) 中原 圭一 (第2・4水曜)	休	休	休
	午後	休	休	松原崇一朗 (第1・3・5水曜) 中原 圭一 (第2・4水曜)	休	休	休
整形外科	午前	休	松下 紘三 〔熊大病院整形外科〕	休	久永 哲 〔熊大病院整形外科〕	休	休
	午後	休	松下 紘三 〔熊大病院整形外科〕	休	久永 哲 〔熊大病院整形外科〕	休	休
リハビリテーション科	午前	甲斐 豊	松下 紘三 〔熊大病院整形外科〕	松原崇一朗 (第1・3・5水曜) 中原 圭一 (第2・4水曜)	久永 哲 〔熊大病院整形外科〕	甲斐 豊	休
	午後	甲斐 豊	松下 紘三 〔熊大病院整形外科〕	松原崇一朗 (第1・3・5水曜) 中原 圭一 (第2・4水曜)	久永 哲 〔熊大病院整形外科〕	甲斐 豊	休
消化器外科	午前	休	古閑 悠輝 近本 亮 (熊大病院消化器外科 (第2水曜の前日))	近本 亮 (熊大病院消化器外科 (第2水曜の前日))	古閑 悠輝	休	休
	午後	休	休	休	休	休	休
リウマチ 膠原病内科	午前	休	休	中村 正 (第3水曜) 〔桜十字病院〕	休	休	休
	午後	休	休	中村 正 (第3水曜) 〔桜十字病院〕	休	休	休
乳腺 内分泌外科	午前	休	休	休	岩瀬弘敬 (第1木曜) 〔熊本市民病院〕	休	休
	午後	休	休	休	岩瀬弘敬 (第1木曜) 〔熊本市民病院〕	休	休
糖尿病・代謝 ・内分泌内科	午前	休	休	休	八木 喜崇 〔熊大病院代謝内科〕	井形 元維 〔熊大病院代謝内科〕	休
	午後	休	休	休	八木 喜崇 〔熊大病院代謝内科〕	井形 元維 〔熊大病院代謝内科〕	休
血液内科	午前	休	休	休	休	休	休
	午後	鈴島 仁 (第2月曜) 〔くまもと森都総合病院〕	休	休	休	休	休
腫瘍内科	午前	休	休	休	境 健爾 (第3木曜) 〔熊本医療センター〕	休	休
	午後	休	休	休	境 健爾 (第3木曜) 〔熊本医療センター〕	休	休
消化器内科	午前	休	休	休	休	橋原 哲史 (肝疾患) 〔熊大病院消化器内科〕	休
	午後	具嶋 亮介 〔熊大病院消化器内科〕	休	東 哲生 〔熊大病院消化器内科〕	休	橋原 哲史 (肝疾患) 〔熊大病院消化器内科〕	休
耳鼻咽喉科	午前	休	休	休	熊大病院担当医	休	休
	午後	休	休	休	休	休	休
腎臓内科	午前	休	休	休	休	休	休
	午後	休	休	休	休	中川 輝政 〔熊大病院腎臓内科〕 14:00~15:00	休
歯科口腔外科	午前	休	高宗 康隆	休	休	高宗 康隆	休
	午後	休	高宗 康隆	休	休	高宗 康隆	休
人工透析	午前	湯本 信也	湯本 信也	湯本 信也	湯本 信也	中川 輝政 〔熊大病院腎臓内科〕	湯本 信也 (第2・4・5土曜) 小野 真 (第1土曜) 〔熊大病院腎臓内科〕 秦 雄介 (第3土曜) 〔熊大病院腎臓内科〕

●総合診療（オンコール・総合診療）

	月	火	水	木	金
オンコール (PHS 100)	午前	宮本 信三	光吉 こころ	古閑 悠輝	光吉 こころ
	午後	國友 耕太郎	甲斐 豊	古閑 悠輝	木村 優一
総合診療 (新患・健診)	午前	佐土原 道人〔熊大病院〕	西川 博〔杉村病院〕	光吉 こころ	松本 久
	午後	佐土原 道人〔熊大病院〕	西川 博〔杉村病院〕	光吉 こころ	松本 久 甲斐 豊

●内視鏡・超音波検査体制

	月	火	水	木	金
内視鏡超音波 (件前:GF、エコー 件後:CF)	午前	具嶋 亮介 〔熊大病院消化器内科〕	湯本 信也	東 哲生 〔熊大病院消化器内科〕	湯本 信也
	午後	休	休	休	休

●手術・カテーテル検査体制

	月	火	水	木	金
手術・カテーテル検査		心カテ (午後) 歯科口腔外科 (午後)	心カテ (午後) 消化器外科 (午後)	心カテ (午後)	歯科口腔外科／外科 熊大麻酔科 (第1・3・5)

●宿日直体制

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
17:15~8:30	常勤医師	常勤医師 松原 崇一郎 (第1・3・5) 〔熊大神経内科〕	八木 喜崇 〔熊大代謝内科〕	岩崎 貴士 〔熊大病院循環器内科〕	井形 常勤医師 元維 (第1・3・5) 〔熊大病院代謝内科〕	日赤医師 (第1・4・5) 小森田／田畑／川原 (第2・3) 〔熊大循環器内科〕	常勤医師
8:30~17:15						日赤医師 (第1・4・5) 常勤医師 (第2・3)	常勤医師 (第1・4・5) 小森田／田畑／川原 (第2・3) 〔熊大循環器内科〕

●波野診療所

診 療 科	月	火	水	木	金	
内科・外科	午前	〔高野病院〕	休	阿部 康治 〔産山診療所〕	休	國友 耕太郎
	午後	〔高野病院〕	休	休	休	國友 耕太郎
整形外科	午前	休	休	休	〔熊本整形外科病院〕	休
	午後	休	休	休	休	休
歯 科	午前	高宗 康隆	休	休	高宗 康隆	休
	午後	高宗 康隆	休	休	高宗 康隆	休

●院外

	月	火	水	木	金
みやま荘嘱託医 (午後)	休	國友 耕太郎	休	古閑 悠輝	休
産山診療所	休	休	甲斐 豊 (第4水曜日)	休	休
研修	光吉 こころ	休	國友 耕太郎	休	休

薬剤部だより

薬剤部のご紹介

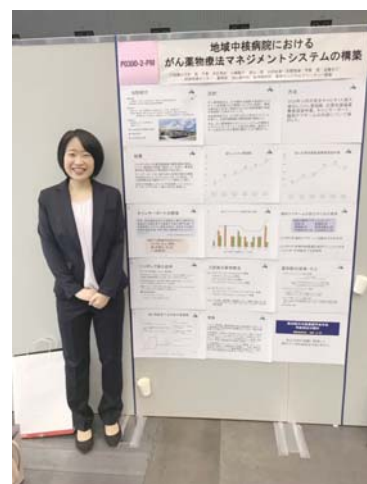
■ 薬剤部

当院薬剤部は平成31年度、2名の新人薬剤師を迎え薬剤師7名（うち非常勤1名）、事務1名で業務を行っています。業務内容としては、調剤業務・病棟業務・抗がん剤調製業務・医薬品情報管理業務だけでなく、各種チームや病棟の回診・カンファレンスなどにも参加し、他の医療スタッフと連携してチーム医療提供の中で薬剤師の職能を発揮しています。



■ 第29回日本医療薬学会年会にてポスター発表をしてきました

令和元年11/2（土）～11/4（月）、福岡国際会議場、福岡サンパレス、マリンメッセ福岡で開催されました第29回日本医療薬学会年会で、地域がん拠点病院の認定取得に向けた当院の取り組みについてポスター発表を行いました。



がん薬物療法の体制の整備について

がん薬物療法は、分子標的治療薬や免疫チェックポイント阻害薬などの開発により大きく変貌し、標準治療を安心安全に実施するための体制整備が地域中核病院にも求められています。

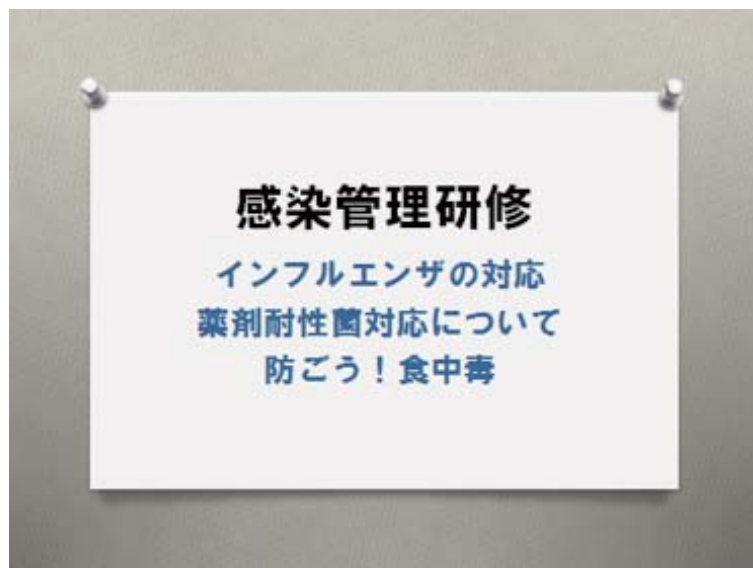


当院では、平成28年10月より安全キャビネットを導入し、抗悪性腫瘍薬の無菌調製を開始しており、がん薬物療法を受ける外来患者や入院患者に対して服薬指導を行いサポートしています。また、がん薬物療法マネジメントシステムの構築のため、毎月行われるカンサーボードに参加し、緩和ケアチームとしての活動を行っています。



看護部だより

認定看護師の活動 ～出前講座・出張研修～



仕事における感染管理上の疑問や困っていることのお尋ねにも対応いたします。

いつでもお気軽にご相談ください。

多数の方に来場いただきました。

認知症に関する住民向け出前講座や、医療機関職員向け研修にも対応いたします。



認知症について、検査、治療、対応方法、お薬、予防方法などご質問などありましたらご相談下さい。



がんについて知りたいこと、ご質問などがありましたら、是非ご相談ください。

相談といたしましては、例えば・・・

- 経口の抗がん剤や分子標的治療薬についての相談
- 抗がん剤の副作用についての相談
- 身近な方が“がん”と診断された時に知っておきたいことなどについて対応いたします。



連絡先

☎0967-34-0311 内線

- 232 → 感染管理認定看護師
- 222 → 認知症看護認定看護師
- 168 → がん化学療法看護認定看護師

トピックス

■健康を守る婦人の会阿蘇支部総会（出前講座）

日付：令和元年6月9日（日） 場所：阿蘇青少年交流の家

「第55回健康を守る婦人の会阿蘇支部総会」（参加者82名）で、循環器内科部長 宮本信三医師が「心不全にならないために」と題して、心不全の診断と治療や心不全を悪化させないために出来ることなどについて、講演を行いました。



■職員研究発表会

日付：令和元年8月3日（土） 場所：阿蘇医療センター講堂

8月3日（土）に阿蘇医療センター開院5周年記念行事として第8回職員研究発表会を開催しました。各部署から12名が発表を行い、審査の結果、最優秀賞を医療技術部の有内良太郎診療放射線技師、優秀賞を看護部の藤井明日香看護師、医療技術部の沖本義英作業療法士が受賞しました。

今回、入賞した上位3名は10月26日（土）に熊本テルサで開催された第24回熊本県国保地域医療学会で本院代表として発表を行いました。



■第4回市民公開講座・健康フェスタ

日付：令和元年8月3日（土） 場所：阿蘇医療センター講堂

開院5周年記念行事として、当院の甲斐院長から認知症について、高宗歯科医師から歯科口腔外科疾患について講演会を開催いたしました。約90名の参加者があり、会場からは活発な質問や意見がありました。

また同日に当院のエントランスホールにおいて、健康フェスタを開催しました。血糖測定、一次救急処置体験、肺年齢・体力測定と健康体操指導、認知症自己診断テスト、血圧測定、住宅改修・福祉用具の相談、お薬相談コーナー、栄養相談、くまもとメディカルネットワークについてのご案内などを開設しました。



■阿蘇火山防災訓練における多数傷病者受入れ訓練

日付：令和元年11月26日（火） 場所：阿蘇医療センター講堂

当院のDMAT隊を中心に災害対応マニュアルに沿った多数傷病者の受入れ訓練を実施しました。職員約30名の参加により、阿蘇中岳第一火口が噴火した設定で、災害対策本部を設置し、トリアージエリアを分担し、多数傷病者の受入れ訓練を行いました。



■阿蘇医療センタークリスマスコンサート

日付：令和元年12月8日（日） 場所：阿蘇医療センターエントランスホール

今年も熊本ユースシンフォニーオーケストラのご支援をいただき、クリスマスコンサートを開催しました。厳しい寒さにも関わらず200名を超える方々にお越し頂き、盛況の内に終了することができました。今後も当院では、患者及び市民の方々の健康・福祉増進並びに地域活性化に寄与できるよう各種のイベントを企画・開催してまいります。



おしらせ

令和元年7月1日に
循環器専門医研修施設に指定されました

日本循環器学会循環器専門医研修施設の指定を受けました。

循環器専門医研修施設の指定は、循環器専門医の臨床研修のため、学会が一定の診療施設を研修施設として指定し、研修の指導を依頼できる制度です。

令和元年9月1日に日本脳卒中学会認定
「一次脳卒中センター」(PSC)に認定されました

認定には「地域医療機関や救急隊からの要請に対して、24時間365日脳卒中患者を受け入れ、急性期脳卒中診療担当医師が患者搬入後可及的速やかに診療を開始できる」「常勤の専門医24時間体制で勤務している」「脳卒中チームがある」等の要件があり、これを満たす医療機関が一次脳卒中センターとして認定されます。

診療予約・変更・お問い合わせ

外来予約センターにお電話頂き予約や変更等についてお問い合わせください。

外来予約センター ▶ **0967-34-0319**

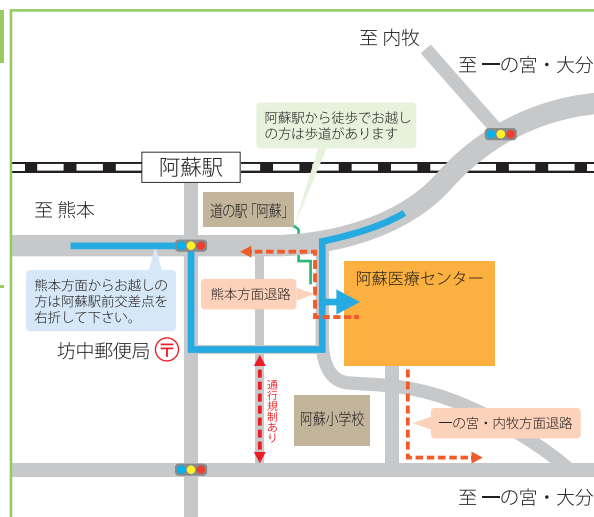
その他、診療や連携に関する各種お問い合わせや、相談は地域医療連携室へご連絡ください。

地域医療連携室 ▶ **0967-34-0463**

表紙について

阿蘇医療センタークリスマスコンサートの様子です。

● 広報委員会事務局



阿蘇医療センター広報誌13号 令和2年2月1日発行



阿蘇医療センター

〒869-2225 熊本県阿蘇市黒川1266
TEL 0967-34-0311 (代表)
FAX 0967-34-2273
<http://www.aso-mc.jp>

